2022年度　アスリート委員会　議事録

■ 2022年度 第1回：初回ミーティング（トレーニングウェアデザイン選択）

① 日時	2022年4月28日（木）
② 時間	20:30 ～ 21:45（Zoom）
③ 参加者	【出席】宇城 元、城 隆志、岡田 有史、水江 加奈子、成毛 美和
④ 議題内容	1. 国際大会用トレーニングウェア（ジャージ、ツリパン、Tシャツ）のデザイン案・カラー選択 2. WPPO（世界パラ・パワーリフティング）規定およびカタログ（エレイコ等）の確認
⑤ 結論	・ツリパン：上部スカイブルー、下部紺（スカイブルーグラデーション紺）を採用。 ・Tシャツ：紺色を採用。 ・トップス：「Dynamic zip hood (Green)」（71.00 USD）を選択。 ・ボトムス：①「Dynamic sweatpants Men (Gray → 希望は黒)」、②「Elevate shorts 2.0 (Rock green → ハーフではなくロングタイプを希望)」。 ・Tシャツの選考については次回ミーティングへ継続。

2022年度　アスリート委員会　議事録

■ 2022年度 第2回：第2回ミーティング（トレーニングウェアデザイン選択）

① 日時	2022年5月5日（木）
② 時間	20:30 ～ 21:20　(Zoom)
③ 参加者	【出席】宇城 元、城 隆志、岡田 有史、成毛 美和、水江 加奈子（全員出席）
④ 議題内容	1. 成毛委員作成のウェアデザイン手書き案（1～6番）の比較選考 2. 吊りパン・トップス・ボトムスのデザインおよび配置の詳細決定
⑤ 結論	・BACKデザイン：4番のデザイン（「JAPAN」フォントはゴシック、色は白・黒・紺のいずれか）。 ・FRONTデザイン：1番のデザイン（「JAPAN」文字を国旗に変更し胸元センターへ配置）。 ・吊りパン縁取り：紺色。 ・ボトムス：dynamic sweatpants（既存のグレーまたは黒、合わなければメーカー変更）。 ・トップス：Dynamic Zip Hoodi（カラー：strong blue） ・Tシャツの詳細は次回ミーティングで選択することとした。

2022年度　アスリート委員会　議事録

■ 2022年度 第3回：第3回アスリート委員会ミーティング

① 日時	2022年5月12日（木）
② 時間	20:30 ～ 21:20（Zoom）
③ 参加者	【出席】宇城 元、城 隆志、岡田 有史、成毛 美和 【欠席】水江 加奈子（仕事のため欠席）
④ 議題内容	1. トレーニングウェア・Tシャツデザインの最終選考 2. 選考ウェアの商品番号・アルバムの作成共有
⑤ 結論	・会議内でTシャツおよびウェアの最終選考を実施し、商品番号を確定させた。 ・岡田委員によりLINEアルバム「5/12で選考したウェアと商品番号」を作成し、全メンバーに共有した。

2022年度　アスリート委員会　議事録

■ 2022年度 第4回：第4回アスリート委員会ミーティング

① 日時	2022年5月19日（木）
② 時間	20:30 ～（Zoom 20:30開始、終了時間の詳細記録なし）
③ 参加者	【出席】宇城 元、城 隆志、岡田 有史（男性陣のみ出席） 【欠席】成毛 美和（失念のため欠席）、水江 加奈子（欠席）
④ 議題内容	1. ジャージ上着の新規注文・打診についての協議 2. 連盟総会に向けたアスリート委員会報告案の取りまとめ
⑤ 結論	・上着（ジャージ）は新規注文せず、既存のものを継続利用することをJPPF事務局に打診する。（理由：三浦氏の令嬢の会社より多額の寄付を受けジャージを購入してもらった経緯があり、新調は失礼にあたると判断したため）。 ・Tシャツとツリパンについては変更なし。 ・5月28日の連盟総会にて宇城委員長よりユニフォーム案を報告する。

2022 年度　アスリート委員会　議事録

■ 2022 年度 第 5 回：アスリート委員会ミーティング（ツリパン・ユニフォームおよび運営方針）

① 日時	2022 年 7 月 13 日（水）
② 時間	20:30 ～ 21:15（Zoom）
③ 参加者	【出席】宇城 元、城 隆志、岡田 有史、成毛 美和 【欠席】水江 加奈子（予定のため途中参加できず欠席）
④ 議題内容	1. アスリート委員会の運営方針（方向性）について： - 選手選考について強化委員会に意見を提出すること - ハラスメントに関する情報を得て選手を保護すること - JPC アスリート委員会との連携（三阪委員長を介した連携） - デュアルキャリアの必要性検討および PO からの国際連盟委員派遣 - 情報共有の範囲管理（メンバー5 名以外にむやみに公開しない） 2. ユニフォームについて（世界選手権）： - 連盟事務局（吉田寿子氏）からの提案（ピクサー、リミットレス、日本メーカー等の打診状況）の討議 - 現行モデルの問題点（足袖が短い、胸元の透け感等）と継続利用の可否
⑤ 結論	・運営方針：提示された運営方針（案）に基づき組織運営を行うことを合意。 ・ユニフォーム：今回は現行モデル（アジアオセアニア選手権着用ツリパン・寄付ジャージ）を継続利用する。永続的に「新ユニフォーム」を利用することを第一に考慮し、金銭面・環境面を考慮して今回は作成を見送り、「日本らしさ」を追求した再デザインを継続検討する。 ・現行ユニフォームの不満・改善点について、連盟事務局（吉田寿子氏）へサイズ・納品数・制作期間・オーダーメイド可否の確認を依頼する。